

# 平成27年度 高松市公開事業評価 市民評価者からのご意見

## 市民評価者アンケート集計結果表

〔市民評価者：32人〕

### 1 本市職員の説明や回答は、わかりやすかったですか。

	わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった	未記入
人数	5人	19人	6人	2人
割合(%)	16%	59%	19%	6%

### 2 総合司会者の進行について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	19人	8人	3人	2人
割合(%)	59%	25%	10%	6%

### 3 評価者の質問について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	16人	8人	6人	2人
割合(%)	50%	25%	19%	6%

### 4 公開事業評価の手法を活用して、事務事業を見直すことをどう思いますか。

	意義がある	意義を感じない	わからない	未記入
人数	28人	1人	1人	2人
割合(%)	88%	3%	3%	6%

## 〔市民評価者の主な意見・感想〕

- ・評価があるのは良いことで、業務への意識が向上すると思う。
- ・市民評価は貴重な場で有意義だと思うので、今後も継続してほしい。
- ・市政について関心が無かったが、身近な事業について知ることが出来た。
- ・各担当課の資料を短い時間で市民が見てわかるものに作成してほしい。パワーポイント等を利用して説明用資料があればよかった。
- ・パネルなどを利用した説明があれば分かりやすいと思う。
- ・議論の時間が短く、積極的な質疑応答になっていない。
- ・公開事業評価以外にも無作為抽出で事業評価を市民目線で行うべきである。
- ・総合司会者が意見をすべて読み上げてくれたのが良かった。
- ・市民評価者の意見はその場で発表しなくてもよいのではないか。後日、要約してHP等で公表する程度でよい。
- ・公開事業評価自体をもっと市民に宣伝広報すべきである。
- ・適切な目標設定をしているのか、これまでの成果があがっているのかが見えない。
- ・市民評価者を、午前・午後に分ける必要はない。
- ・市民評価者にも発言の機会を与えてほしい。
- ・今回の対象事業がなぜ評価対象となったのか、詳細な説明があったほうがよい。
- ・事業の設計で、類似都市を参考にするのはいいが、そればかりを基準とせず、高松市の状況から自ら考えて決めてほしい。

# 平成27年度 高松市公開事業評価 傍聴者からのご意見

## 傍聴者アンケート集計結果表

[有効回答数：16人]  
 (総傍聴者数：132人 回答率：12%)

1 あなたのお住まいをお教えてください。

	高松市内	高松市外	未記入
人数	15人	1人	0人
割合(%)	94%	6%	0%

2 本市「公開事業評価」を、何でお知りになりましたか。(複数選択可)

	広報たかまつ	高松市ホームページ	高松市作成チラシ	その他	未記入
人数	4人	11人	1人	3人	0人
割合(%)	25%	69%	6%	19%	0%

3 本市職員の説明や回答は、わかりやすかったですか。

	わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった	未記入
人数	4人	10人	1人	1人
割合(%)	25%	63%	6%	6%

4 総合司会者の進行について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	10人	5人	0人	1人
割合(%)	63%	31%	0%	6%

5 評価者の質問について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	9人	5人	1人	1人
割合(%)	56%	32%	6%	6%

6 評価者・市民評価者の判定について、どう思われましたか。

	適切だった	どちらともいえない	不適切なところがあった	未記入
人数	10人	4人	1人	1人
割合(%)	63%	25%	6%	6%

7 公開事業評価の手法を活用して、事務事業を見直すことをどう思いますか。

	意義がある	意義を感じない	わからない	未記入
人数	10人	3人	2人	1人
割合(%)	63%	19%	12%	6%

## 〔傍聴者の主な意見・感想〕

- ・公開事業評価に選定された事業の基準は何か。
- ・評価以外で意見として出された部分も大事なため、是非検討してほしい。
- ・市の事業で知らないことと気づかないことが沢山あった。
- ・もっと論点を絞らないと、何を評価しているのか市民目線では分かりにくい。
- ・評価事業数を減らし、もっと時間をかけて検討の時間を増やすべきである。
- ・もっと専門的な議論になってもよいと思う。